


# インテリジェントターミナル(XP43シリーズ) 取付指示書

ジーエルソリューションズ株式会社

<i>Approved</i>	<i>Checked</i>	<i>Designed</i>	<i>Drawn</i>
		<i>miyata</i>	<i>miyata</i>
		<i>Date</i>	2020/05/08
<i>Drawing No.</i>		1A00987B	
			

## 1) 設置環境の確認

---

### 設置環境)

- ・本製品を設置するときは、仕様の温湿度条件を満たしている場所に設置して下さい。  
条件外で使用すると誤動作・故障の原因となります。
- ・本製品は設置する際に上部に50mm、左右下部に300mm以上の空間が必要です。
- ・本製品は防水構造ではありません。雨のあたる屋外には絶対に設置しないで下さい。

### 金属の影響)

- ・本製品(RF-IDを用いた機器全般において)は、周囲に金属がある場合、タグ(カード)との  
交信距離が変化する場合があります。  
結線工事及び壁面への取付金属の壁面等にリーダを取り付ける必要がある場合は、設置前に必ず取付条件下にて  
動作テストを行い、交信距離の実力を確認して下さい。

### 相互干渉について)

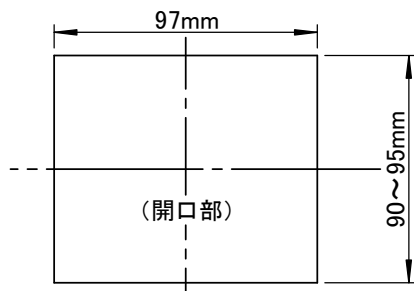
- ・製品同士が干渉しない様、上下左右前後方向で、製品間の距離を300mm以上、離して設置して下さい。

### 人感センサについて)

- ・本製品は人感センサを内蔵していますが、下記のような設置環境によっては動作に影響したり誤動作する場合があります。
  - a) 太陽光、自動車のヘッドライト等の直射を受ける場所。
  - d) 強い電磁波がある場所。
  - c) 温風ヒーター、エアコン等の送風を直接受ける場所。
  - d) 強い電磁波がある場所。

## 2) リーダ本体取付〔埋込取付(ボックス工事、ボックス無し工事)〕

### 2-1) 壁面開口部の穴あけ寸法



- ・壁面からの奥行きは、25mm以上必要です。
- ・JIS規格の2コ用スイッチボックスの取付に準拠しておりますが、取付方法によっては、壁面に一部逃げ加工等が必要になる場合があります。
- ・ボックス無し工事の場合は、はさみ金具(WN3997 パナソニック電工)等を用いて固定願います。
- ・穴あけ寸法、奥行きを確保出来ない場合及び、モール配線の場合は、露出取付用カバーを用いて設置願います。

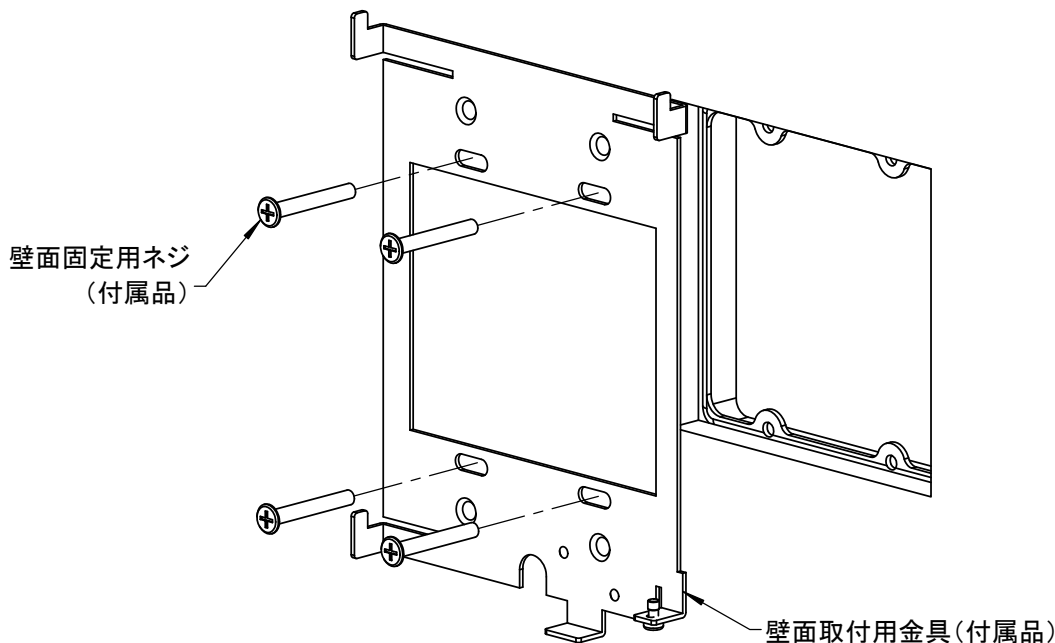
### 2-2) 接続ケーブル(付属品)の結線作業

- ・コネクタ付接続ケーブル(付属品)と躯体側の結線を、予めおきます。
- ※結線方法については、別途結線指示書を参照下さい。

注意！)

- ・付属のケーブルを極端に短くしないこと。  
(リーダー本体との接続の際に、ある程度の余長が必要な為です)
- ・LANケーブルは付属しておりません。

### 2-3) 壁への金具取付



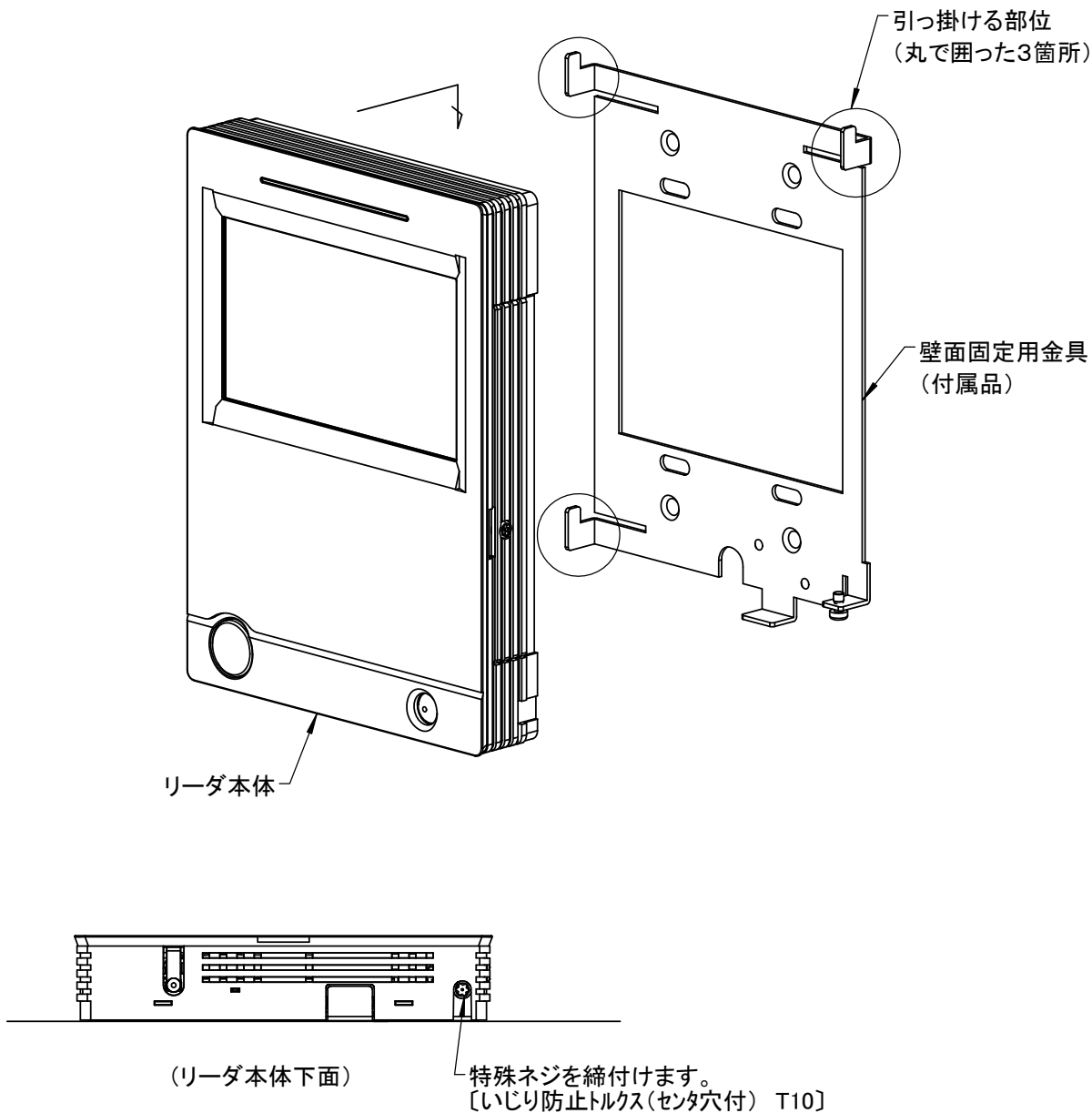
注意！)  
金具の取扱いは必ず手袋を着用してください。  
金具のバリなどによりケガをするおそれがあります。

注意！)

- ・付属品のネジでは長さが足りない場合、必要な長さのネジ(頭部形状:サラ又は丸サラ)を用意願います。
- ・金具取付時、上下の向きに注意のこと。

## 2) リーダ本体取付〔埋込取付(ボックス工事、ボックス無し工事)〕

### 2-4) リーダ本体の壁面への取付



- ・ 予め施工したコネクタ付接続ケーブルを、リーダ本体裏側に差し込みます。
- ・ リーダ本体を壁面取付金具にはめこみます。(5mm程度上から壁面にリーダ本体を押し当てて、そのまま押し下げます。)
- ・ リーダ本体下面、右側の特殊ネジを締付けます。

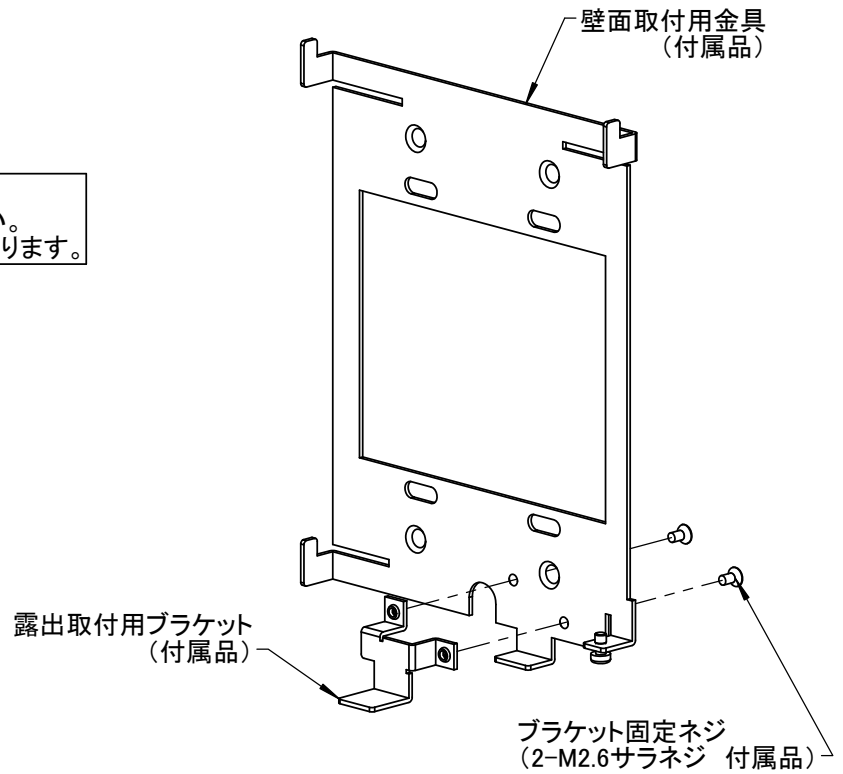
注意！  
・ 工具は付属していません。  
・ 必ずネジ固定して下さい。

### 3) リーダ本体取付〔露出取付〕

#### 3-1) 壁面取付金具の事前準備

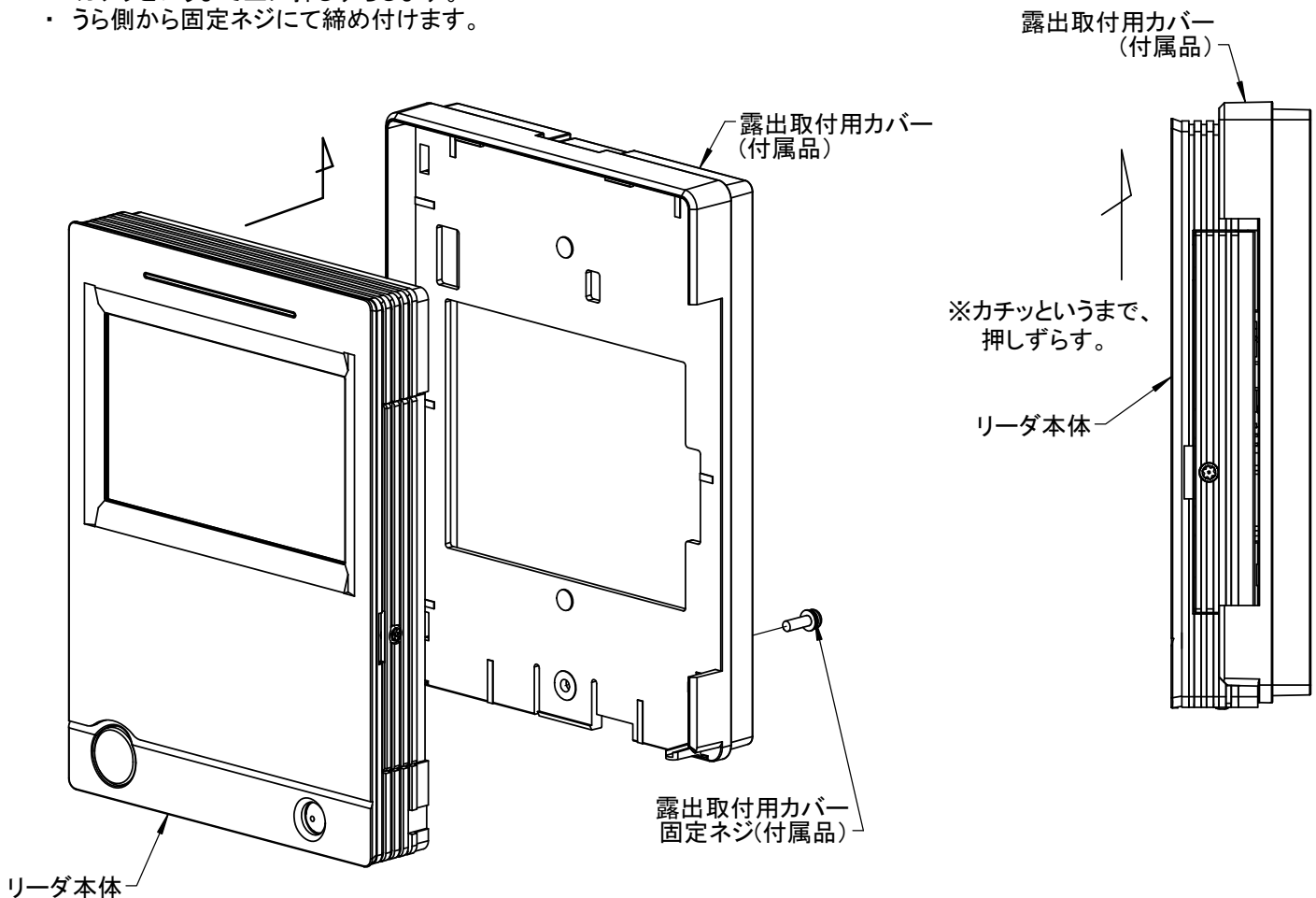
- ・予め、壁面取付金具と露出取付用ブラケットを、M2.6ネジで固定しておきます。

注意！)  
金具の取扱いは必ず手袋を着用してください。  
金具のバリなどによりケガをするおそれがあります。



#### 3-2) リーダ本体と露出取付用カバー(付属品)との事前組立

- ・リーダ本体に、露出取付用カバーをネジ固定します。
- ・露出取付用カバーに対して、リーダ本体を3mm程度下げた状態で押し当て、カチッというまで上に押しずらします。
- ・うら側から固定ネジにて締め付けます。



### 3) リーダ本体取付〔露出取付〕

#### 3-2) 接続ケーブル(付属品)の結線作業

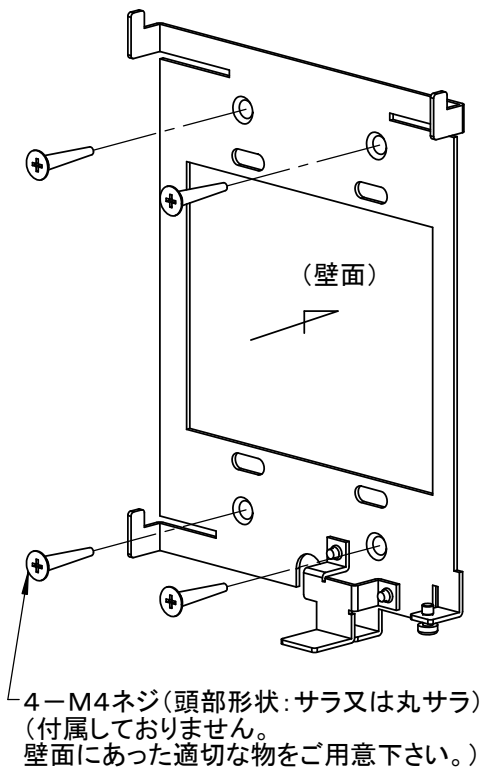
・コネクタ付接続ケーブル(付属品)と躯体側の結線を、予めしておきます。  
※結線方法については、別途結線指示書を参照下さい。

注意！)

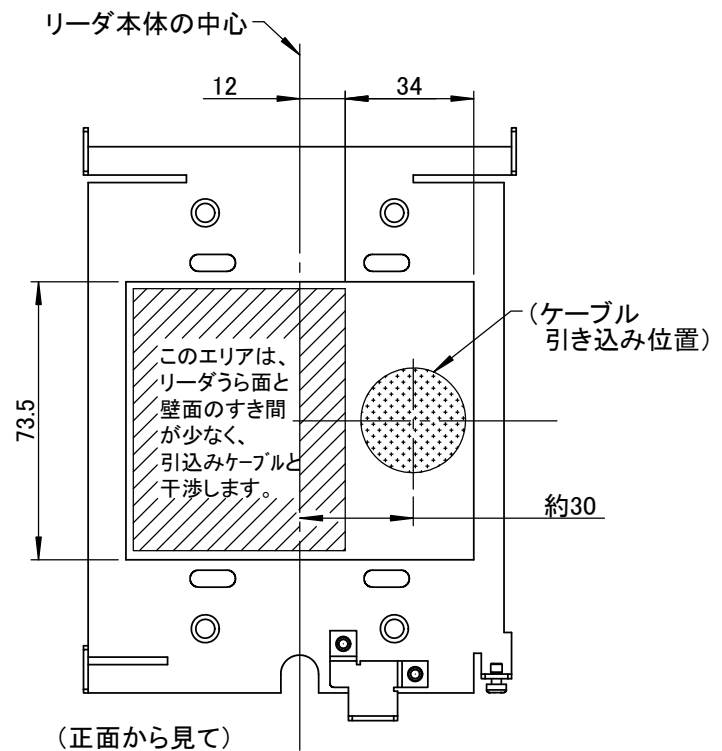
- ・付属のケーブルを極端に短くしないこと。  
(リーダー本体との接続の際に、ある程度の余長が必要な為です)
- ・LANケーブルは付属しておりません。

#### 3-3) 壁への金具(付属品)取付

- ・金具を壁面に取付けます。
- ・2ヶボックスを用いての露出取付も可能です。



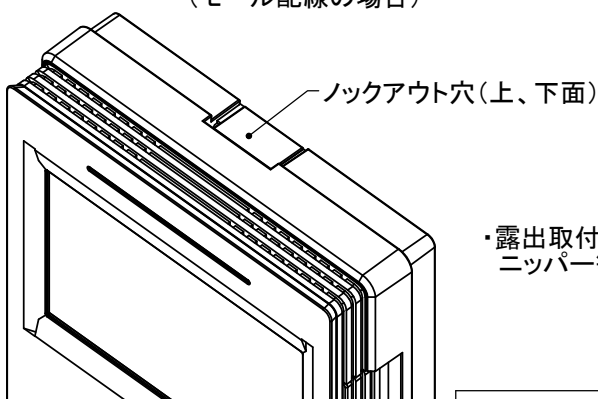
(壁面から通線する場合の注意事項)



注意！)  
金具取付時、上下の向きに注意のこと

注意！)  
壁面からのケーブル引き込み位置は、正面から見てリーダー本体中心から右に30mm程度ずらした位置として下さい  
(リーダー本体中心付近は、リーダーら面と壁面とのすき間が少なく、引込みケーブルと干渉します)

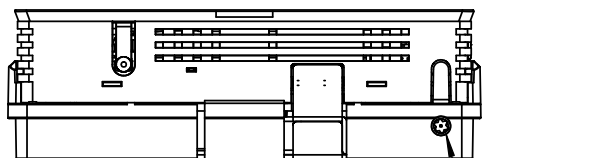
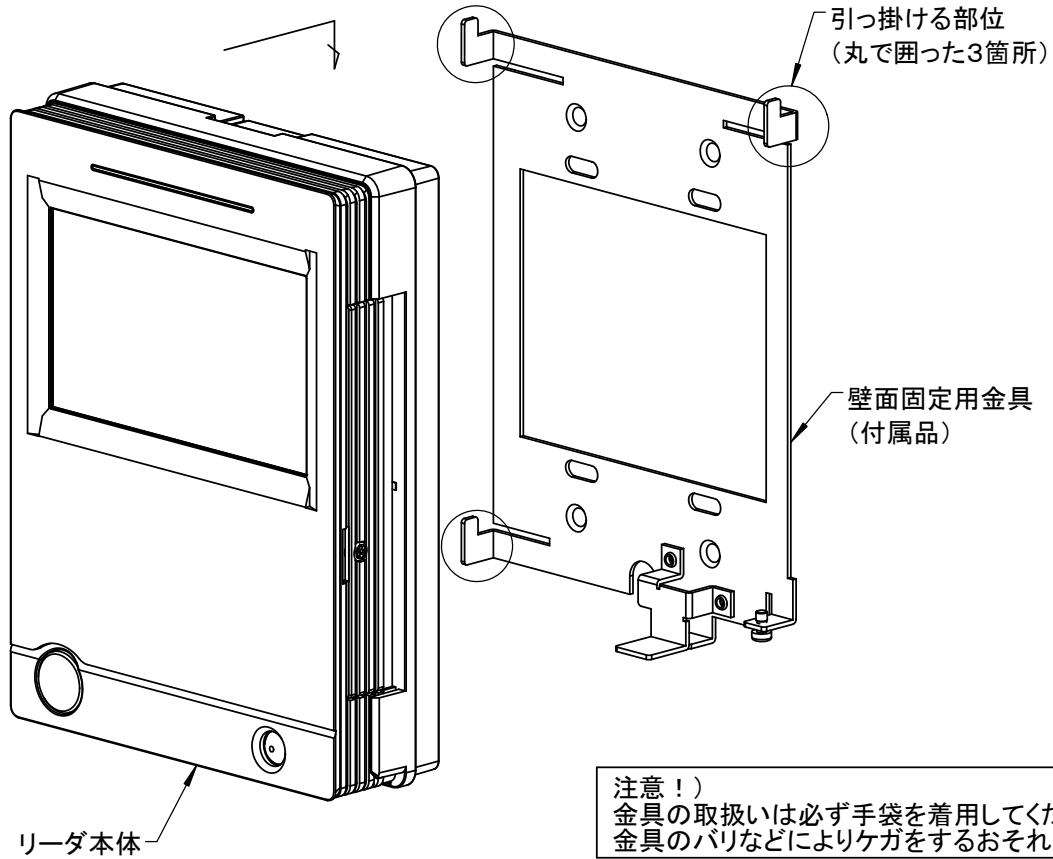
(モール配線の場合)



- ・露出取付用カバーの上下面に、ロックアウト穴を設けております。  
ニッパー等で切断した後、通線する事が可能です。

### 3) リーダ本体取付〔露出取付〕

#### 3-4) リーダ本体の壁面への取付



(リーダ本体下面)

特殊ネジを締付けます。  
〔いじり防止トルクス(センタ穴付) T10〕

- ・ 予め施工したコネクタ付接続ケーブルを、リーダ本体裏側に差し込みます。
- ・ リーダ本体を壁面取付金具にはめこみます。(5mm程度上から壁面にリーダ本体を押し当てて、そのまま押し下げます。)
- ・ リーダ本体下面、右側の特殊ネジを締付けます。

注意！)  
・ 工具は付属しておりません。  
・ 必ずネジ固定して下さい。